
糸魚川市水道料金 あり方検討委員会 (第4回)

令和3年6月10日

糸魚川市ガス水道局

目 次

1. 料金体系変更と区域間調整
2. 段階的調整と料金収入
3. 料金ケース比較

1. 料金体系変更と区域間調整

2

1-1 現行の料金表の特徴

【料金体系表 1 糸魚川区域】

(税抜)

用途	口径	基本料金（1ヶ月）		従量料金（1㎡につき）				
		使用水量	料金	使用水量30㎡まで。ただし、口径13mmについては11㎡から30㎡まで	使用水量31㎡から50㎡まで	使用水量51㎡から100㎡まで	使用水量101㎡以上	
一般用	13mm	10㎡まで	710円	13mmのみ 負担軽減	85円	93円	98円	117円
	20mm	—	910円					
	25mm	—	1,270円					
	30mm	—	1,820円					
	40mm	—	3,250円					
	50mm	—	5,070円					
	75mm	—	12,740円					
	100mm以上	—	19,500円					
船舶給水用	—	—	—	使用水量1㎡につき150円				

3

【料金体系表2 能生区域】

(税抜)

種類	用途	基本料金(1ヶ月)		従量料金 (1㎡につき)
		使用水量	料金	
専用	一般用	10㎡まで	1,200円	140円
	営業用		1,400円	
	臨時用		3,500円	220円
共用		1世帯につき10㎡まで	1,200円	140円

口径にかかわらず
負担が同じ

【料金体系表3 青海区域】

(税抜)

用途	基本料金（1ヶ月）		従量料金（1㎡につき）	
	使用水量	料金	使用水量	料金
一般用	10㎡まで	730円	11㎡以上	73円
浴場営業用	300㎡まで	5,700円	301㎡以上	
専用水道 給水用				

4

1-2 改定による差額の内訳について

【改定前改定後 差額内訳】 ※改定後は「従量料金10㎡まで50円統一」ケースを想定

	メーター 口径	使用水量 (月)	改定前 (月額)	改定後 (月額)	差額内訳① (値上分)	差額内訳② (体系変更分)	差額 計③ =①+②
糸魚川 区域	13mm	10㎡	710円	1,040円	100円	230円	330円
	20mm	10㎡	1,760円	1,400円	140円	▲500円	▲360円
	40mm	100㎡	12,560円	14,880円	1,570円	750円	2,320円
能生 区域	13mm	10㎡	1,200円	1,040円	100円	▲260円	▲160円
	20mm	10㎡	1,200円	1,400円	140円	60円	200円
	40mm	100㎡	13,800円	20,190円	2,110円	4,280円	6,390円
青海 区域	13mm	10㎡	730円	1,040円	100円	210円	310円
	20mm	10㎡	730円	1,400円	140円	530円	670円
	40mm	100㎡	7,300円	9,660円	1,030円	1,330円	2,360円



今回の改定による差額は「①値上げに伴う差額分」及び「②体系変更に伴う差額分」で構成されています。

5

1-3 値下げ(▲)発生についての説明

算定要領に準拠し、料金体系を変更して適正化を図った場合、一部の口径・水量利用者群で値下げ(▲)の発生が見込まれます。

⇒今回算出した結果、**現行料金の中で比較的高い料金設定の利用者群であったと分析できます。**

体系変更に伴う影響が純粋にどれほどかの確認を行いました。

【影響確認のためのシミュレーション条件】

- ① 口径別料金体系に変更
- ② 料金増収分を考慮しない（現行料金収入と同程度）

6

【糸魚川区域 抜粋】 体系変更考慮のみ 全体は別紙資料参照

▲は今まで比較的高い傾向にあった利用者群

使用量	13mm				20mm				40mm			
	改正前	改正後	差額	件数	改正前	改正後	差額	件数	改正前	改正後	差額	件数
0	710	490	▲ 220	799	910	810	▲ 100	164	3,250	3,140	▲ 110	1
1	710	535	▲ 175	280	995	855	▲ 140	117	3,335	3,185	▲ 150	1
2	710	580	▲ 130	157	1,080	900	▲ 180	89	3,420	3,230	▲ 190	
3	710	625	▲ 85	158	1,165	945	▲ 220	107	3,505	3,275	▲ 230	2
4	710	670	▲ 40	170	1,250	990	▲ 260	140	3,590	3,320	▲ 270	1
5	710	715	5	172	1,335	1,035	▲ 300	131	3,675	3,365	▲ 310	1
6	710	760	50	190	1,420	1,080	▲ 340	127	3,760	3,410	▲ 350	1
7	710	805	95	192	1,505	1,125	▲ 380	118	3,845	3,455	▲ 390	1
8	710	850	140	199	1,590	1,170	▲ 420	116	3,930	3,500	▲ 430	1
9	710	895	185	152	1,675	1,215	▲ 460	108	4,015	3,545	▲ 470	4
10	710	940	230	159	1,760	1,240	▲ 520	108	4,100	3,590	▲ 510	1
11	795	1,048	253	139	1,845	1,335	▲ 510	108	4,185	3,698	▲ 487	3
12	880	1,156	276	142	1,930	1,440	▲ 490	108	4,270	3,806	▲ 464	1
13	965	1,264	299	154	2,015	1,584	▲ 431	126	4,355	3,914	▲ 441	
14	1,050	1,372	322	154	2,100	1,692	▲ 408	117	4,440	4,022	▲ 418	2
15	1,135	1,480	345	154	2,185	1,800	▲ 385	130	4,525	4,130	▲ 395	
16	1,220	1,588	368	124	2,270	1,908	▲ 362	147	4,610	4,238	▲ 372	5
17	1,305	1,696	391	134	2,355	2,016	▲ 339	139	4,695	4,346	▲ 349	1
18	1,390	1,804	414	149	2,440	2,124	▲ 316	137	4,780	4,454	▲ 326	
19	1,475	1,912	437	127	2,525	2,232	▲ 293	144	4,865	4,562	▲ 303	1
20	1,560	2,020	460	131	2,610	2,340	▲ 270	136	4,950	4,670	▲ 280	2
21	1,645	2,128	483	92	2,695	2,448	▲ 247	125	5,035	4,778	▲ 257	1
22	1,730	2,236	506	95	2,780	2,556	▲ 224	139	5,120	4,886	▲ 234	1
23	1,815	2,344	529	100	2,865	2,664	▲ 201	113	5,205	4,994	▲ 211	
24	1,900	2,452	552	89	2,950	2,772	▲ 178	112	5,290	5,102	▲ 188	
25	1,985	2,560	575	77	3,035	2,880	▲ 155	100	5,375	5,210	▲ 165	1

今まで
20mm以上は負担大

7

【能生区域 抜粋】 体系変更考慮のみ 全体は別紙資料参照

▲は今まで比較的高い傾向にあった利用者群

使用量	13mm				20mm				40mm			
	改正前	改正後	差額	件数	改正前	改正後	差額	件数	改正前	改正後	差額	件数
0	1,200	490	▲ 710	194	1,200	810	▲ 390	12	1,200	3,140	1,940	1
1	1,200	535	▲ 665	70	1,200	855	▲ 345	5	1,200	3,185	1,985	1
2	1,200	580	▲ 620	27	1,200	900	▲ 300	4	1,200	3,230	2,030	
3	1,200	625	▲ 575			945	▲ 255	5	1,200	3,275	2,075	
4	1,200	670	▲ 530			990	▲ 210	5	1,200	3,320	2,120	
5	1,200	715	▲ 485			1,035	▲ 165	2	1,200	3,365	2,165	
6	1,200	760	▲ 440	56	1,200	1,080	▲ 120	2	1,200	3,410	2,210	
7	1,200	805	▲ 395	59	1,200	1,125	▲ 75	4	1,200	3,455	2,255	
8	1,200	850	▲ 350	69	1,200	1,170	▲ 30	6	1,200	3,500	2,300	
9	1,200	895	▲ 305	66	1,200	1,215	15	5	1,200	3,545	2,345	
10	1,200	940	▲ 260	80	1,200	1,260	60	5	1,200	3,590	2,390	
11	1,340	1,101	▲ 239	59	1,340	1,421	81	7	1,340	3,751	2,411	
12	1,480	1,262	▲ 218	59	1,480	1,582	102	3	1,480	3,912	2,432	
13	1,620	1,423	▲ 197	67	1,620	1,743	123	4	1,620	4,073	2,453	
14	1,760	1,584	▲ 176	54	1,760	1,904	144	2	1,760	4,234	2,474	1
15	1,900	1,745	▲ 155	67	1,900	2,065	165	4	1,900	4,395	2,495	
16	2,040	1,906	▲ 134	75	2,040	2,226	186	5	2,040	4,556	2,516	
17	2,180	2,067	▲ 113	68	2,180	2,387	207	2	2,180	4,717	2,537	1
18	2,320	2,228	▲ 92	52	2,320	2,548	228	2	2,320	4,878	2,558	
19	2,460	2,389	▲ 71	67	2,460	2,709	249	5	2,460	5,039	2,579	
20	2,600	2,550	▲ 50	56	2,600	2,870	270	2	2,600	5,200	2,600	
21	2,740	2,711	▲ 29	43	2,740	3,031	291	2	2,740	5,361	2,621	1
22	2,880	2,872	▲ 8	49	2,880	3,192	312	5	2,880	5,522	2,642	
23	3,020	3,033	13	54	3,020	3,353	333	4	3,020	5,683	2,663	
24	3,160	3,194	34	39	3,160	3,514	354	5	3,160	5,844	2,684	
25	3,300	3,355	55	47	3,300	3,675	375	2	3,300	6,005	2,705	

8

【青海区域 抜粋】 体系変更考慮のみ 全体は別紙資料参照

▲は今まで比較的高い傾向にあった利用者群

使用量	13mm				20mm				40mm			
	改正前	改正後	差額	件数	改正前	改正後	差額	件数	改正前	改正後	差額	件数
0	730	490	▲ 240	328	730	810	80	20	730	3,140	2,410	2
1	730	535	▲ 195			855	125	13	730	3,185	2,455	
2	730	580	▲ 150			900	170	12	730	3,230	2,500	3
3	730	625	▲ 105			945	215	15	730	3,275	2,545	
4	730	670	▲ 60			990	260	16	730	3,320	2,590	1
5	730	715	▲ 15	50	730	1,035	305	16	730	3,365	2,635	
6	730	760	30	71	730	1,080	350	21	730	3,410	2,680	
7	730	805	75	67	730	1,125	395	17	730	3,455	2,725	
8	730	850	120	67	730	1,170	440	10	730	3,500	2,770	
9	730	895	165	76	730	1,215	485	20	730	3,545	2,815	
10	730	940	210	67	730	1,260	530	9	730	3,590	2,860	
11	803	996	193	80	803	1,316	513	7	803	3,646	2,843	2
12	876	1,052	176	104	876	1,372	496	15	876	3,702	2,826	1
13	949	1,108	159	81	949	1,428	479	15	949	3,758	2,809	
14	1,022	1,164	142	86	1,022	1,484	462	14	1,022	3,814	2,792	
15	1,095	1,220	125	71	1,095	1,540	445	14	1,095	3,870	2,775	
16	1,168	1,276	108	70	1,168	1,596	428	9	1,168	3,926	2,758	
17	1,241	1,332	91	65	1,241	1,652	411	15	1,241	3,982	2,741	
18	1,314	1,388	74	74	1,314	1,708	394	14	1,314	4,038	2,724	
19	1,387	1,444	57	78	1,387	1,764	377	19	1,387	4,094	2,707	1
20	1,460	1,500	40	70	1,460	1,820	360	19	1,460	4,150	2,690	
21	1,533	1,556	23	80	1,533	1,876	343	20	1,533	4,206	2,673	
22	1,606	1,612	6	59	1,606	1,932	326	20	1,606	4,262	2,656	
23	1,679	1,668	▲ 11	74	1,679	1,988	309	17	1,679	4,318	2,639	1
24	1,752	1,724	▲ 28	58	1,752	2,044	292	15	1,752	4,374	2,622	
25	1,825	1,780	▲ 45	52	1,825	2,100	275	23	1,825	4,430	2,605	

9

1-4 値下げ(▲)発生についての考え方

値下げ(▲)発生の要因は、体系変更によるものです。

主な値下げ(▲)発生箇所	糸魚川区域：口径20mm以上
	能生区域：口径13mm、20mm
	青海区域：口径13mm

区域毎に値下げ(▲)発生箇所が異なるため、すべての利用者群の値下げ(▲)を完全に無くすことは困難であると考えます。

10

1-5 区域間調整の方針

今回の料金改定において目指す方向性

- ・ 赤字を回避し、持続可能な経営ができる料金収入の確保へ向けた料金改定
- ・ 将来的な料金表統一も視野に入れた中で、現行の水準に配慮しつつ、基本となる体系を統一

- ① 赤字回避のための値上げ分
- ② 体系変更分

更に区域間調整を行うと

体系変更だけでも影響が大きい上に、

- ① 更なる値上げが発生してしまう。
- ② 変動要因が複雑になり、改定内容が不明確になってしまう。

今回は、体系統一を優先としたいことから、区域間調整を行わない方向で考えています。

11

2. 段階的調整と料金収入

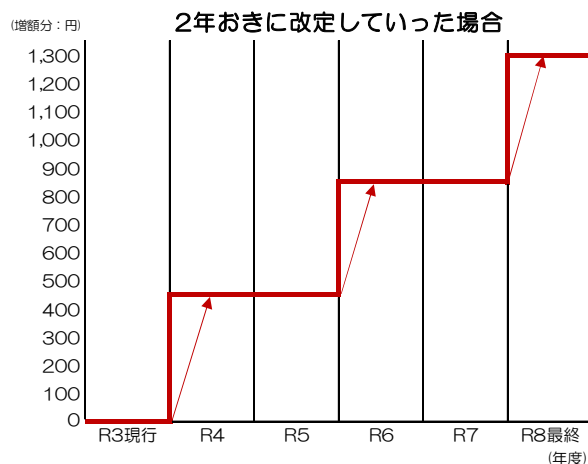
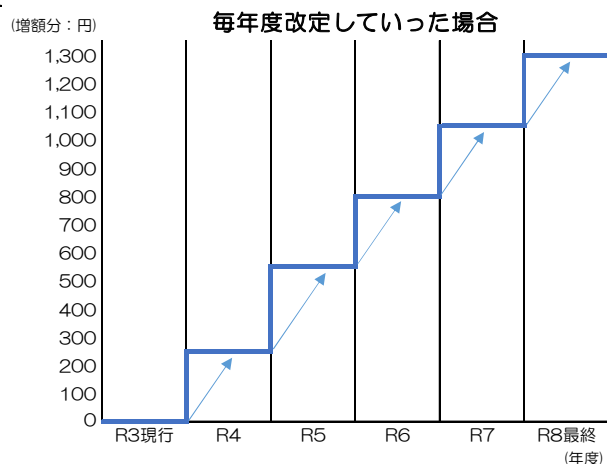
12

2-1 毎年度改定と2年おき改定の料金比較

単位：円

	R3現行	R4	R5	R6	R7	R8最終	特徴
毎年度改定 (前年比)	0 (+0)	260 (+260)	520 (+260)	780 (+260)	1,040 (+260)	1,300 (+260)	上がり方が 緩やか
2年おき改定 (前年比)	0 (+0)	430 (+430)	430 (+0)	860 (+430)	860 (+0)	1,300 (+440)	上がり方が 急

※糸魚川13mm、40m³の例。



⇒ 緩和措置として段階的に調整を行う場合、一回あたりの急激な上昇を防ぐため、目標料金表へ向けての毎年度改定を考えています。(事務局の考え)

13

2-2 総括原価と段階的調整の比較

「料金体系変更による影響」を受けて、体系統一による値上げをできるだけ抑えたい ⇒ 段階的引き上げ

● 料金収入の比較

単位：百万円

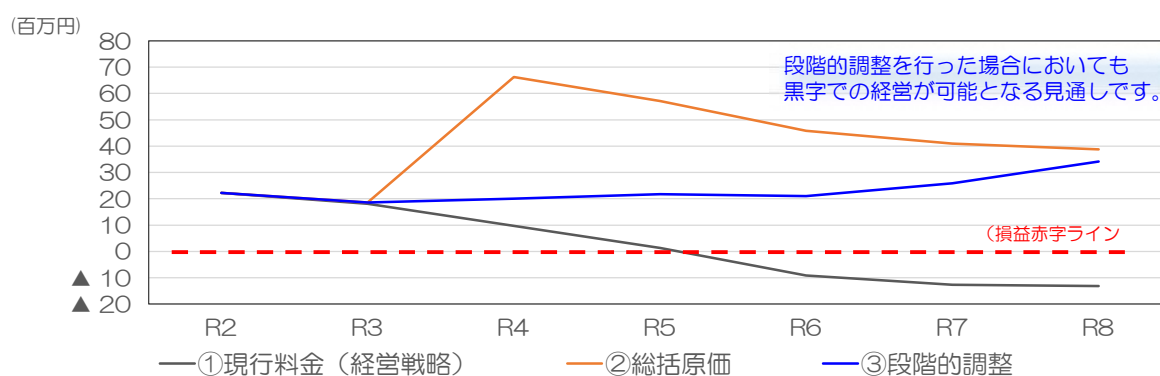
	R4	R5	R6	R7	R8	期間 総額	期間 増収率
① 現行料金	454	450	446	442	439	2,231	0%
② 総括原価	491	495	501	500	501	2,488	12%
③ 段階的調整	465	470	476	481	486	2,378	7%

⇒段階的調整を採用した場合、総括原価で算出した調整前の期間増収率12%から7%となることが見込まれます。

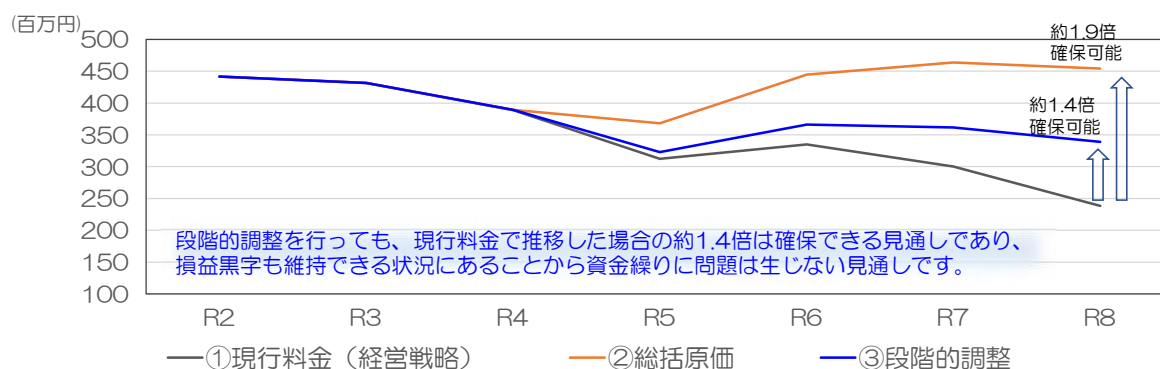
⇒段階的調整を行った場合における経営への影響について確認を行いました。

14

● 損益状況の推移



● 積立金残高の推移



15

3. 料金ケース比較

16

3-1 各種料金検討ケース

ケース① 10m³までの従量料金 **50円**で統一 第3回提示案
 ケース② 10m³までの従量料金 **55円**で統一

口径	基本料金 (共通部分)	従量料金(1m ³ につき)					
		糸魚川区域		能生区域		青海区域	
		使用水量 10m ³ まで	使用水量 11m ³ 以上	使用水量 10m ³ まで	使用水量 11m ³ 以上	使用水量 10m ³ まで	使用水量 11m ³ 以上
13mm	540円	ケース①					
20mm	900円						
25mm	1,270円		①121円	①50円	①180円	①50円	①63円
30mm	2,230円	ケース②	() カッコ内はケース①との差額				
40mm	3,490円						
50mm	7,500円			②55円 (+5)	②177円 (-3)	②55円 (+5)	②60円 (-3)
75mm	14,050円						
100mm 以上	23,420円	【10m ³ までは各区域共通とし、11m ³ 以上で必要料金収入となるように調整しています。】					

17

【ケース①：10m³までの従量料金 50円統一】

	メーター口径	使用水量 (月)	改定前 (月額)	改定後 (月額)	改定前・後 差額	ケース①との 差額
糸魚川区域	13mm	15m ³ 平均使用量	1,135円	1,645円	510円	—
		30m ³	2,410円	3,460円	1,050円	—
	20mm	20m ³ 平均使用量	2,610円	2,610円	0円	—
		40m ³	4,390円	5,030円	640円	—
	50mm	1,000m ³	119,680円	127,790円	8,110円	—
能生区域	13mm	15m ³ 平均使用量	1,900円	1,940円	40円	—
		30m ³	4,000円	4,640円	640円	—
	20mm	20m ³ 平均使用量	2,600円	3,200円	600円	—
		40m ³	5,400円	6,800円	1,400円	—
	50mm	1,000m ³	139,800円	186,200円	46,400円	—
青海区域	13mm	15m ³ 平均使用量	1,095円	1,355円	260円	—
		30m ³	2,190円	2,300円	110円	—
	20mm	20m ³ 平均使用量	1,460円	2,030円	570円	—
		40m ³	2,920円	3,290円	370円	—
	50mm	1,000m ³	73,000円	70,370円	▲2,680円	—

⇒第3回委員会において提示した、小口径と大口径のバランスを考慮した、基準となる案です。小口径の平均使用水量帯の増加額に配慮、大口径についても県内比較にて推移を確認しています。

18

【ケース②：10m³までの従量料金 55円統一】

	メーター口径	使用水量 (月)	改定前 (月額)	改定後 (月額)	改定前・後 差額	ケース①との 差額
糸魚川区域	13mm	15m ³ 平均使用量	1,135円	1,680円	545円	35円
		30m ³	2,410円	3,450円	1,040円	▲10円
	20mm	20m ³ 平均使用量	2,610円	2,630円	20円	20円
		40m ³	4,390円	4,990円	600円	▲40円
	50mm	1,000m ³	119,680円	124,870円	5,190円	▲2,920円
能生区域	13mm	15m ³ 平均使用量	1,900円	1,975円	75円	35円
		30m ³	4,000円	4,630円	630円	▲10円
	20mm	20m ³ 平均使用量	2,600円	3,220円	620円	20円
		40m ³	5,400円	6,760円	1,360円	▲40円
	50mm	1,000m ³	139,800円	183,280円	43,480円	▲2,920円
青海区域	13mm	15m ³ 平均使用量	1,095円	1,390円	295円	35円
		30m ³	2,190円	2,290円	100円	▲10円
	20mm	20m ³ 平均使用量	1,460円	2,050円	590円	20円
		40m ³	2,920円	3,250円	330円	▲40円
	50mm	1,000m ³	73,000円	67,450円	▲5,550円	▲2,920円

⇒10m³までの従量料金を増額した場合、26m³以下がケース①より負担増となります。27m³以上は負担が減少傾向となります。

19

3-2 ケース比較まとめ

口径	基本料金 (共通部分)
	1ヶ月分
13mm	540円
20mm	900円
25mm	1,270円
30mm	2,230円
40mm	3,490円
50mm	7,500円
75mm	14,050円
100mm以上	23,420円



従量料金(1㎡につき)					
糸魚川区域		能生区域		青海区域	
使用水量 10㎡まで	使用水量 11㎡以上	使用水量 10㎡まで	使用水量 11㎡以上	使用水量 10㎡まで	使用水量 11㎡以上

ケース①

50円	121円	50円	180円	50円	63円
-----	------	-----	------	-----	-----

⇒ 第3回委員会したケースであり、小口径の平均使用水量帯の増額幅に配慮しつつ、大口径についても県内比較を行いに設定しました。

ケース②

55円	118円	55円	177円	55円	60円
-----	------	-----	------	-----	-----

⇒ ①に比べ小口径の平均使用水量帯利用者の負担増、比較的使用水量が多い利用者については、負担減となる傾向となります。

⇒事務局としてはケース①が料金体系変更の影響にも配慮した最もバランスのとれた料金表として推奨したい考えです。(R8年度時点での料金表)

20

【参考ケース】
10㎡までの従量料金 **45円統一**

糸魚川区域		能生区域		青海区域	
使用水量 10㎡まで	使用水量 11㎡以上	使用水量 10㎡まで	使用水量 11㎡以上	使用水量 10㎡まで	使用水量 11㎡以上
45円	124円	45円	183円	45円	66円

	メーター口径	使用水量 (月)	改定前 (月額)	改定後 (月額)	改定前・後 差額	ケース①との 差額
糸魚川区域	13mm	15㎡	1,135円	1,610円	475円	▲35円
		30㎡	2,410円	3,470円	1,060円	10円
	20mm	20㎡	2,610円	2,590円	▲20円	▲20円
		40㎡	4,390円	5,070円	680円	40円
	50mm	1,000㎡	119,680円	130,710円	11,030円	2,920円
能生区域	13mm	15㎡	1,900円	1,905円	5円	▲35円
		30㎡	4,000円	4,650円	650円	10円
	20mm	20㎡	2,600円	3,180円	580円	▲20円
		40㎡	5,400円	6,840円	1,440円	40円
	50mm	1,000㎡	139,800円	189,120円	49,320円	2,920円
青海区域	13mm	15㎡	1,095円	1,320円	225円	▲35円
		30㎡	2,190円	2,310円	120円	10円
	20mm	20㎡	1,460円	2,010円	550円	▲20円
		40㎡	2,920円	3,330円	410円	40円
	50mm	1,000㎡	73,000円	73,290円	290円	2,920円

⇒本来、算定要領では均一型の従量料金が推奨されている中で、設定額の開きがいり大きくなってしまったため、採用は見送りたいと考えます。

21